

CASE 02

生駒泌尿器科 / 副院長

山根隆史 医師

五反田丈徳 医師

鹿児島市立病院 / 泌尿器科 部長

医学博士 / 鹿児島大学医学部臨床教授

西日本泌尿器科学会評議員 / ロボット支援手術プロクター

日本泌尿器科学会専門医 指導医 / 日本泌尿器内視鏡学会腹腔鏡技術認定医

日本内視鏡科学会技術認定医 / 日本移植学会移植認定医

日本化学療法学会 抗腫瘍臨床試験認定医 / 日本がん治療認定医機構がん治療認定医

日本泌尿器科学会指導医 / 日本化学療法学会 抗腫瘍化学療法指導医

鹿児島大学大学院医学総合研究科 博士



最先端の医療機器で、 精度の高い手術が可能に

五反田 山根先生とは同期なので対談は少々照れますが、よろしくお願ひします。

山根 こちらこそよろしくお願ひします。医療連携がテーマですが、同期で気軽に相談できるため、お互いのコミュニケーションは非常に良くとれていますよね。

五反田 本当にそのとおりですね。

山根 現在、当院からは月に1、2名の患者さんの手術を市立病院にお願いしている状況です。

五反田 当院では平成28年からダヴィンチによる手術を開始しています。高度な内視鏡手術が可能になり、さらに体への負担や術後の尿失禁が減るなど、より早い退院が可能となりました。退院後は再び貴院でのフォローをお願いしています。

山根 やはり患者さんの負担が減るダヴィンチ手術はメリットが大きいですよね。

五反田 そうで

すね。その他にも九州で3番目に導入したPDDシステムは、ガンの取り残しが減り、再発も約10%減ると報告されているので、こちらも患者さんにとってメリットが大きい治療法です。

医療連携で大切にしている それぞれのポリシー

山根 市立病院にしかできない治療を求めて、紹介はかなり増えているのではないですか？

五反田 はい。手術件数はこの5年で2倍になりました。私は常々、同じ科の医師たちに「Never Say “NO”」と伝えています。受け入れを断らないことは、医療連携をする上でも非常に大切だと考えています。

山根 そのポリシーに甘えることなく、こちらでできることは可能な限り行

なっておきたいと思っています。例えば当院でできる検査は済ませておくなど、なるべく貴院の負担にならないよう心がけたいです。新型コロナもそうですが、やはり市立病院は「最後の砦」だと思っているので。



五反田 ありがとうございます。そうした対応をして頂けると非常に助かります。同期として今後もお互いに切磋琢磨しながら、鹿児島の患者さんをとみに救っていきましょう。





医療法人 浩明会
生駒泌尿器科

診療科目 泌尿器科・人工透析内科

■住所 / 鹿児島市小松原2丁目2-13
 ■TEL / 099-260-7300
 ■URL / <http://ikoma-uro.com/>
 ■アクセス / 鹿児島市電「上塩屋電停」から徒歩約8分

ホームページ

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~13:00	○	○	○	○	○	※	／	／
14:00~17:00	○	○	○	○	○	／	／	／

※ 土曜日は受付13:30まで、診療時間は14:00までとなります